



SAP Ariba 

機能の概要

インテリジェント設定マネージャで展開を元に戻す機能

Arundhati Kumar、SAP Ariba
一般提供予定: 2020 年 8 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

導入の難易度
対象エリア

● ハイタッチ
● グローバル

説明: インテリジェント設定マネージャで展開を元に戻す機能

今までの課題

現在、インテリジェント設定マネージャでは、1つの環境で行った変更を別の環境で展開する場合に、変更をやり直して再度展開する以外に変更を元に戻す方法がありません。

SAP Ariba で問題解決

顧客管理者（展開実施者の代理）は、サイトに展開された最新の展開を元に戻すことができるようになります。この機能は、テストサイトと本稼動サイトで使用でき、変更は両方のサイトで自動的に反映されます。展開を元に戻すと、本稼動サイトで設定の更新が以前のバージョンに戻ります。

主なメリット

この機能により、望ましくない結果を引き起こすパッケージを本稼動に展開した場合に、サポートに問い合わせなくても、自社で簡単に復元できるようになります。このようなロールバックは、本稼動環境とテスト環境両方のインテリジェント設定マネージャから行うことができます。

対象ソリューション

SAP Ariba Buying and Invoicing
SAP Ariba Buying
SAP Ariba Invoice Management
SAP Ariba Contract Invoicing
SAP Ariba Catalog
SAP Ariba Contracts
SAP Ariba Sourcing

関連情報

この機能は、該当ソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的にオンになっており、すぐに使用できます。

前提条件と制限事項

- インテリジェント設定マネージャにアクセスするには、顧客管理者グループのメンバーである必要があります。
- 展開された最新の展開

機能の概要

説明: インテリジェント設定マネージャで展開を元に戻す機能

機能強化:

- [ホーム] ページの [展開] タブで、最後に展開された展開の行をクリックして [展開の詳細] ページを開きます。前回までのリリースでは、このページは読み取り専用となっていました。今回のリリースから、[展開を元に戻す] ボタンを使用して、最新の展開を元に戻せるようになります。

Packages in User research deployment

▼ User research 1

Submitted by
Justin Stephansky on June 18, 2020 2:39 PM

Tested by
Justin Stephansky on June 18, 2020 2:42 PM

Approved by
Justin Stephansky on June 18, 2020 2:43 PM

> Details

Parameters

Name and ID	Previous value	Deployed value
> Enable simplified procurement of services Application.Procure.EnableSimpleServices	No	Yes

Revert deployment

Exit

機能の概要

説明: インテリジェント設定マネージャで展開を元に戻す機能

プロセス:

- [ホーム] ページの [展開] タブから、[展開済み] 状況を示す最初の行をクリックして、最後に展開された展開を開きます。
- [展開の詳細] ページで、[展開を元に戻す] をクリックします。
- 確認ウィンドウで [はい、この展開を元に戻します] チェックボックスにチェックを付けます。
- [コメント] ボックスに簡潔な概要を入力し、[提出] をクリックします。

結果:

- 展開が元に戻され、本稼動サイトで、設定の更新が以前のバージョンに戻ります。[自分のアクション項目] タイルおよび [アクティビティ] タイルで、元に戻された展開に対して [展開戻し済み] の状況が表示されます。元に戻された展開のすべてのパッケージに関して、[アクティビティ] タイルおよび [パッケージ] タブで [展開戻し済み] の状況が表示されます。

機能の概要

説明: インテリジェント設定マネージャで展開を元に戻す機能

値が競合する展開の解決

- 展開の実行時、または元に戻した展開の再展開時に、同じ設定が本稼動サイトですでに更新されている場合は、異なる値が検出されたことを示す注意ウィンドウが開きます。
- 値の競合が示されているパッケージごとに、競合する設定を破棄するか、または、本稼動の値を上書きして、競合する設定の展開値を保持することができます。適切なオプションを選択して[展開]をクリックします。
- 展開の更新時には必ずコメントを追加してください。